

ルワンダ月報（2026年2月）

※以下は、ルワンダに関する主要報道の取りまとめ。

1. 政治・外交

今月のカガメ大統領の主要な動きは以下のとおり。

- 1日、第32回「英雄の日」式典に出席。国民に向けて家族こそ安定した国家の基盤であること及びアイデンティティ保持の重要性を訴えた。
- 5～6日、キガリで開催された第20回 国民対話会議（Umushyikirano 2026）にて、不公正な報酬体系やプロジェクト遅延について、厳しい口調で指導者層に対し結果への責任を求めた。（本会議後決められた内容は次のセクションにて記載）
- 19日、ラヒブ欧州委員会平等・危機管理担当委員及び大湖地域に関するEU特別代表とコンゴ（民）東部問題について会談。人道支援の必要性や政治的解決の重要性を確認。EU側は反政府勢力（AFC/M23）側と会談を行う予定（20日、同委員はゴマを訪問し、AFC/M23のナンガ調整官等と会談）。
- 19日、デインズ米上院議員と会談。経済・政治における二国間協力やビジネス分野における協力を再確認。
- 24日、サウジアラビアのケレイジ外務副大臣による表敬。保健・教育・エネルギー・インフラ開発等で二国間協力深化について再確認。
- 25日、投資・慈善活動などの国際的リーダー25名（Dialog Group）による表敬。

外交に関し、

- 4日、キガリで開催されたルワンダ - ブラジル・ビジネスフォーラムにてルワンダ開発庁（RDB）CEOが両国間の経済関係を強化する2つの覚書に署名。目的は貿易促進、投資の呼び込み、及び民間企業間の協力体制構築。
- 16日、ンドウフンギレへ外相はルワンダを来訪したデンマーク外相と会談。
- 17日、ビルタ内務大臣はカイロにてエジプトのタウフィック内務大臣と会談、エジプトとの間で「警察協力に関する覚書（MoU）」に署名。
- 17日、ルワンダ政府は米AI企業 Anthropic との間で、3年間の連携に関するMoUを署名。教育・医療・公共セクターにおいてAIを活用するための公式な連携を内容とする。
- 18日～20日、ムサンゼで近接指揮官会議が開催。ルワンダ国防軍（RDF）とウガンダ人民国防軍（UPDF）間で安全保障・経済発展における連携を確認。
- 21日、ンドウフンギレへ外相は仏太湖地域特使と会談。
- 23日、ジュネーブで開催された第61回国連人権理事会のダーバン宣言25周年記念会合（Durban 25）において、ンドウフンギレへ外相は、アフリカ大湖地域を不安定化させるヘイトスピーチに対抗するための地域的メカニズムの構築を呼びかけ。
- 23日、ンドウフンギレへ外相は、ジュネーブでカタルのミスナド国際協力担当国務大

臣や、モルディブのハリル外相等と二国間会談。

● 24日、財務経済計画省と国際 NGO「Give Directly」は、貧困削減加速共同基金 (Poverty Acceleration Co-Financing Basket Fund) の枠組み合意に署名。5年間で約1億5000万米ドルを投入し、貧困率の高い地域において、貧困率を25%以上削減することを目標。現金支給や郡への自立支援投資を採用。

● 26日、ルワンダ緊急事態管理省は、UNHCRと提携し、リビアから164人の亡命申請者を受け入れたと発表。

内政に関し、

● 5～6日にわたり開催された第20回 国民対話会議 (Umushyikirano 2026) にて採択された決議は以下のとおり：

1. ガバナンス分野においては、業績契約 (イミヒゴ) の改善、市民参加の強化、社会的課題 (若年妊娠、中途退学、アルコール・薬物乱用) への対策
2. 経済分野においては、プロジェクト監視の厳格化、鉱業の専門化 (鉱物加工に注力)、農業・畜産の強化、産業支援、金融包摂 (貯蓄信用協同組合の統合加速)
3. 社会分野においては、教育の質向上、若者の雇用創出、クリエイティブ経済の支援

● 13日、キガリにて開催された芸術祭「ArtRwanda-Ubuhanzi Xperience」にて、ウトウマトウィシマ青年・芸術大臣が今年5月に施行予定の国家芸術政策を正式発表。この政策により、ルワンダ銀行と提携し芸術家のための金融支援や幅広いレベルの芸術家を法的・制度的に保護。

● 19日、ンダバメニエ農業・動物資源相は、畜産、動物衛生、及び漁業を規制する包括的な新法案を議会に提出。

● 25日、ルワンダ政府は、アフリカ開発銀行 (AfDB) とともに、「自然に基づいた洪水適応プロジェクト」を開始。西部における水害対策とコミュニティの回復力強化を目的とする。

コンゴ(民)東部問題に関し、

● 27日、コンゴ(民)政府とUNHCRとの合意に基づき、新たに208人がコンゴ(民)からルワンダに帰還。昨年1月以降、コンゴ(民)から帰還したルワンダ国民は7,000人を超えた。

2. 経済

● ルワンダの公式工業生産は、2025年12月に前年同期比8.2%増加し、ルワンダ国立統計局 (NISR) によると、工業部門の前年比平均成長率は6.5%であった。

● ルワンダ国立銀行は物価の安定維持のため、政策金利を1.5%引き上げた。新金利は7.25%。

3. その他

- 10日に発表された報告書によると、ルワンダは2025年 腐敗認識指数（CPI）にて過去最高順位を更新。前年の43位から41位へ上昇し、政治的透明性や持続的な制度改革が評価された。
- 22日から1週間、アフリカ最大級の自転車ロードレース「Tour du Rwanda」が開催。